



360度眺望 山頂の巨石から見る瀬戸の絶景

ひやま

火山 408m

- 距離：約2km（登山口～山頂）
- 歩行時間：1時間20～30分（登山口～山頂往復）



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

火山の名の由来は1350年から1550年頃まで、倉橋の地頭だった多賀谷水軍の狼煙台があったことから「ひやま」といわれている。

山頂の巨石に立つと360度の展望が開け、瀬戸内海に浮かぶ島々をはじめ、遠く四国連山も見渡すことができる。また、奇岩や巨石群が林立する山容も特徴的である。

登山道8合目付近には、千畳敷という名の一枚岩があり、その下には多賀谷水軍の見張りや狼煙番の休息所跡らしい岩屋がある。

*登山道：

- ・登山道は整備され、標識も設置されている。
 - ・頂上近くまでは、車で行くこともできる。
- （「宝島くらはしお宝探索マップ」は、「くらはし観光ボランティアガイドの会」ホームページよりダウンロード可能）

*注意点／アドバイス：

- ・頂上付近の駐車場から、火山頂上へは約10分で登れるが、道は一部急な所もあり注意が必要。
- ・頂上付近に展望台、トイレおよび駐車場あり。

*登山口までのアクセス：

- ・JR呉駅からバスで1時間「桂浜」下車。桂浜温泉会館近く。

*関連行事・イベント：

- ・初日マラソン&ウォーク（毎年1月1日）

*周辺情報：

- ・ガイド可能（くらはし観光ボランティアガイドの会）。
- ・3月下旬から4月上旬は、周囲の山々に山桜が咲き誇る。

■島のプロフィール

古来造船の島、風待ちの島として栄える。石材業も盛んで国会議事堂の2階以上の外壁はこの島の桜御影石による。

問い合わせ／くらはし観光ボランティアガイドの会
0823-53-0016

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。